

「原子力発電所の外部電源の信頼性確保に係る開閉所等の
地震対策についての実施状況報告書」の誤りについて

当社は、平成 23 年 9 月 15 日に原子力安全・保安院より「緊急安全対策等の報告書の誤りの有無の調査等について（指示）」を受領し、当社がこれまで国に提出した報告書の誤りの有無について調査を行い、その結果、誤りがないことを国に報告しました。
(9 月 28 日お知らせ済)

しかしながら、今般、「原子力発電所の外部電源の信頼性確保に係る開閉所等の地震対策についての実施状況報告書」（平成 23 年 7 月 7 日提出）に誤りがあることを確認したことから、本日、国に報告いたしました。

今回の誤りは、開閉所設備（予備変圧器）の耐震性評価に係る耐震安全裕度[※]の値ですが、再評価の値も 1.0 以上であることから、当該設備の安全性に影響を与えるものではありません。

(報告書の誤りの内容)

変圧器名称	耐震安全裕度 [※]	
	誤	正
予備変圧器	3.97	3.06

$$\text{※ 耐震安全裕度} = \frac{\text{耐震設計上の許容値}}{\text{地震時に設備に生じる力（計算値）}}$$

当社としては、今回の件を重く受け止め、今後、誤りが発生した原因を究明し、再発防止対策を検討するとともに、その他に誤りがないことを確認してまいります。

以上